

～全国のビジネスパーソンおよそ2,000人に聞く、「仕事に必要なスキル」調査～

デキるあの人が優れているのは「観察力」と「判断力」！

社会人に必要かつ今後身につけていきたいのは
”観察” “分類” “コミュニケーション” 領域のスキル！

新卒で入社した会社で安定した仕事をしながら定年退職を迎えることが、ビジネスパーソンとしての典型的なモデルでは無くなった昨今。若手でもベテランでも「デキる人」と「デキない人」の差が可視化され、「ビジネススキル」や「必要とされる能力」の細分化が進み、ビジネスパーソンは卒に捉われない幅広いスキルや知識が必要とされる時代が訪れています。

「R25」を運営する株式会社Media ShakersのM1・F1総研®では、全国の20代～40代の働き盛りのビジネスパーソン2,084名を対象に、「仕事に必要なスキル」や「仕事ができる人が持っていると思うスキル」、「新入社員に身に付けて欲しいスキル」、「これから取得したいスキル」など、様々な仕事に必要なスキルについての意識を調査しました。

1 働く人が考える「社会人全般に必要なチカラ」

1位は「対話力」(91.6%)、2位に「優れた状況判断力/取捨選択する力」(90.6%)、3位に「聞く力・ヒアリング力」(89.0%)。

2 「デキるあの人」が持っているスキルって…？

デキる人に必須なのは「観察力」(77.7%)、「状況判断力」(76.7%)。マネジメント層は「まとめる力」、「聞く力」、「発想力」も重視。

3 新入社員に身に付けて欲しいスキルとは？！

新入社員成長の秘訣——「対話力」(62.8%)、「向上心」(61.6%)、「謙虚な心」(60.0%)に加えて、「やりきる力」と「バイタリティ」。上司＆先輩の視点もポイントに。

4 現在「取得しよう！」と思っているスキル

半数近くが「対話力」(45.2%)の取得意志あり。全体傾向としては、“観察力”や“分類力”、“コミュニケーション能力”を重要視する姿が浮き彫りに！！

5 ビジネスキャリアの専門家が語る、スキルの効果とは

「観察」と「分類」を意識することで「コミュニケーション」と「タイムマネジメント」のクオリティと効率がアップ！

ービジネスパーソンが考える 社会人全般に必要なチカラ

1

上位は僅差。1位は「対話力」(91.6%)、2位に「優れた状況判断力/取捨選択する力」(90.6%)、3位に「聞く力・ヒアリング力」(89.0%)。

全国のビジネスパーソン2,084人に対して、「社会人のビジネススキルとして、これらのチカラはどのくらい必要だと思いますか。」と、具体的な22個のスキルを提示して聴取した。

「とても必要」、「やや必要」から「どちらとも言えない」を挟んで「あまり必要ない」、「まったく必要ない」までの5段階で聴取したところ、TOP2ボックス(とても必要&やや必要の合計値)の順に上位から「対話力」91.6%、「優れた状況判断力/取捨選択する力」(90.6%)、「聞く力・ヒアリング力」(89.0%)、「優れた観察力」88.7%「対応力の速さ」(88.0%)、と僅差で5位までが続いた。

【社会人に必要だと思うスキル】

※全体ベース

TOP2一覽	複数回答	%
1	対話力	91.6
2	優れた状況判断力/取捨選択する力	90.6
3	聞く力・ヒアリング力	89.0
4	優れた観察力	88.7
5	対応力の速さ	88.0
6	客観視する力/俯瞰する力	87.8
7	取りまとめ・簡略化する力	85.9
8	業務完遂力/やりきる力	85.7
9	意見を理解する力	85.3
10	自己管理能力	85.3
11	分析能力	85.1
12	向上心	84.5
13	順応性	84.0
14	ストレス耐性	82.8
15	リスク管理能力	81.0
16	行動力・バイタリティ	80.7
17	発想力	79.5
18	謙虚な心	76.1
19	倫理的思考能力	72.4
20	知的好奇心	68.8
21	企画力	68.6
22	プレゼン能力	66.7
	無回答	1.6
	全体(n数)	2084

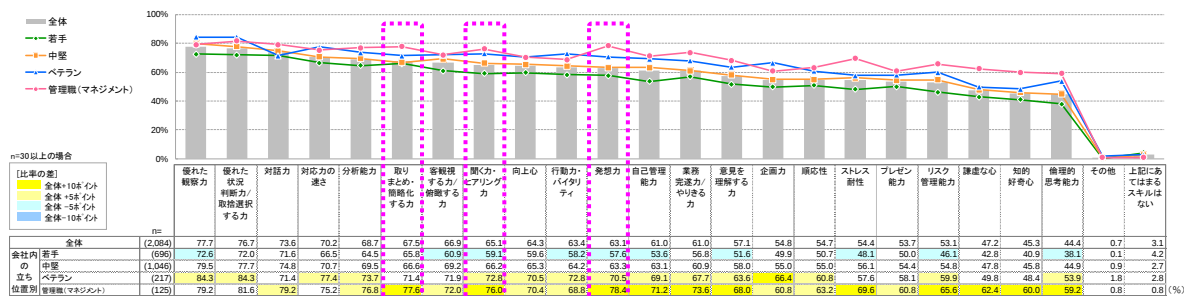
2

ー「仕事ができる人」が持っていると思うスキルー

できる人に必須なのは「観察力」(77.7%)、「状況判断力」(76.7%)、「対話力」(73.6%)。マネジメント層は「まとめる力」、「聞く力」、「発想力」も重視する傾向。

次に、「仕事ができる人」が持っていると思うスキルについて聴取をしたところ、全体スコアでは上位から「優れた観察力」(77.7%)、「優れた状況判断力/取捨選択する力」(76.7%)、「対話力」(73.6%)となった。また、会社内の立ち位置別で見ると、マネジメント層は特に、「取りまとめ・簡略化する力」(77.6%)、「聞く力」(76.0%)を重視していることが見てとれる。

【「仕事ができる人」が持っていると思うスキル】



－新入社員に身に付けて欲しいスキル－

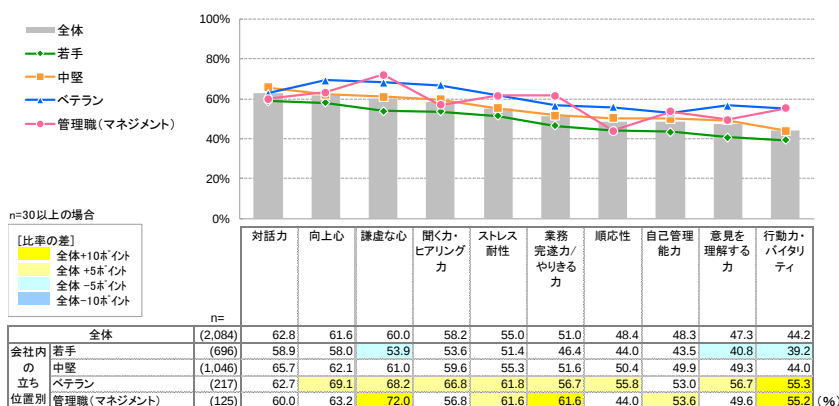
3

新入社員成長の秘訣は「対話力」(62.8%)、「向上心」(61.6%)、「謙虚な心」(60.0%)か。ベテラン&マネジメント層は「やりきる力」と「バイタリティ」も重視！

「新入社員に身に付けて欲しいスキル」を聴取したところ、これまでの結果とは大きく異なる傾向が結果に表れた。1位から、「対話力」(62.8%)、「向上心」(61.6%)、「謙虚な心」(60.0%)、次いで「聞く力・ヒアリング力」、「ストレス耐性」が上位に食い込む結果となっている。

立ち位置別で見ると、ベテラン&マネジメント層は特に「謙虚な心」「業務完遂力・やりきる力」と「行動力・バイタリティ」を重視していることがわかり、特に若手との間に意識差があることが覗える。新入社員成長のカギは、“上司や先輩が求めるスキル”についても意識しながら業務に取り組むことなのかもしれない。

【新入社員に身に付けて欲しいスキル TOP10】 ※全体ベース



－現在取得しようと思っているスキル－

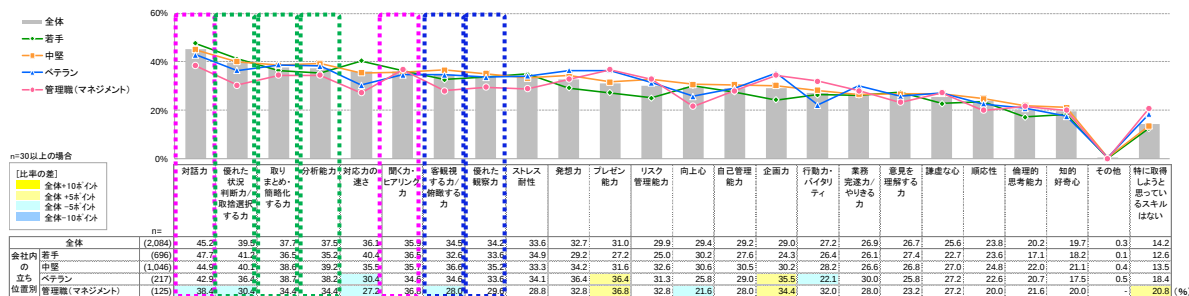
4

半数近い人が「対話力」(45.2%)を取得したいと回答。全体傾向としては、“コミュニケーション能力”や“分類力”、“観察力”を重要視！！

最後に、現在「取得しよう」と思っているスキルについて聴取したところ、全体のおよそ半数の人が「対話力」(45.2%)と回答した。次いで、「状況判断力/取捨選択する力」(39.5%)、「取りまとめ・簡略化する力」(37.7%)となっており、30%以上の支持を集めた項目からは“コミュニケーション能力”や“分類力”、“観察力”を重要視しつつ、それらのチカラを伸ばしていきたいというビジネスパーソンが感じられる。

【現在取得しようと思っているスキル】

■コミュニケーション能力 ■分類力 ■観察力



5

「観察」と「分類」を意識することで

「コミュニケーション」と「タイムマネジメント」のクオリティと効率がアップ！

【“観察”がコミュニケーションのクオリティアップに効く理由】

「相手のことを知るために、一挙一動を見逃さないように観察する。これは初対面の相手や、キーマンを目の前にした際など重要な場面では誰もが行っていることだと思います。しかし、オフィスで毎日顔を合わせる同僚など、会うことが習慣化している相手こそ、同じく集中して観察することが重要なのです。分りやすい例で言えば、髪型や服装などの外見。また、ちょっとした言い回しや相手の心情が表れるメール。さらには周りの人が今どんな仕事に携わっているか。これらのように、これまでも視界には入っていたはずなのに気付けなかった、つまり「知らなかったこと」は、日常の中に多く存在しています。“観察”を意識することで当たり前の日常の中から、コミュニケーションを深めるために重要な情報をより多く集めることができます」

【“分類”がタイムマネジメントの効率アップに効く理由】

「発生する仕事はどれも重要で、急を要するものも多数。さらに、複数同時に発生する…なんてことも珍しくありません。仕事をスムーズに処理するためには、まずはその仕事がどんな意味を持つのかを、「重要度の高さ」「どれくらいの時間が必要か」「自分の嗜好とマッチしているか」この3つの点から吟味することがとても大切です。その上で、1つ1つの仕事に優先順位を付け、実際に処理を行う。相手の要求をそのまま受け入れるのではなく、自分の基準で仕事を“分類”することで、円滑なタイムマネジメントを行うことができます。自分が一番パフォーマンスを発揮できるタイムマネジメントができれば、当然仕事の効率もアップします」

小松俊明さん

慶應義塾大学法学部卒業後、住友商事入社。退社後、国内外で2回の起業経験を持つ。海外在住12年。現在、東京海洋大学にてグローバル、及びキャリア教育担当の教授を務める。また厚生労働省の法定講習講師を兼務。著書は「デキる上司は定時に帰る」「一流になれる時間術」「人材紹介の仕事がよくわかる本」等。グローバル人材育成がライフワーク。

調査実施概要

- 調査手法：インターネット調査
- 調査機関：株式会社 電通マクロミルインサイト
- 調査地域：全国
- 実施日時：2015年6月19日(金)～2015年6月20日(土)
- 調査対象：マクロミル会員パネルのうち、下記条件に該当する人(計2,000名)を抽出
 - ①20歳～49歳の男女
 - ②有職者(パート・アルバイト除く)
 - ③マスコミ・メディア業と調査業・広告代理業従事者を排除
 - ④業務内容について、「デスクワーク中心」、「屋内作業(接客・受付等)中心」、もしくは「外回り(営業活動・打合せ)中心」の人